



米子市福市考古資料館通信

第1号

2021年7月



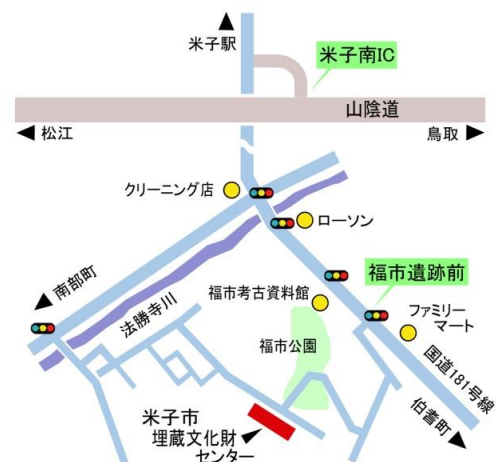
福市遺跡や考古資料館の情報をお知らせする「米子市福市考古資料館通信」を発行することになりました。発行は不定期ですが、福市史跡公園の四季の情報や資料館の行事や展示品などを掲載します。毎号一読していただければ幸いです。

米子市福市考古資料館について

福市考古資料館は、1980（昭和55）年に設置されました。福市遺跡史跡公園の入り口の駐車場横にあります。

市内の遺跡から出土した土器など多数の遺物を展示しており、考古資料館として運営されています。

観覧無料ですので福市史跡遺跡公園の利用と合わせて、是非、来館下さい。お待ちしております。



米子市福市考古資料館施設概要

- (1) 名称 「米子市福市考古資料館」
- (2) 設置目的 郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資するため設置する。
- (3) 設置場所 鳥取県米子市福市461番地-20
- (4) 施設設備 鉄筋コンクリート造1階建
延床面積150㎡

福市考古資料館の位置

展示室1室・研修室1室・事務室1室
外倉庫1室

- (5) 設置年月日 昭和55年10月6日
- (6) 開館日及び開館時間並びに閉館日

開館日 水曜日～月曜日

開館時間 午前9時30分～午後5時

閉館日 火、祝日の翌日及び年末年始

- (7) 運営 (一財)米子市文化財団 指定管理

米子市から施設の管理運営を委託されて、財団の埋蔵文化財調査室が福市遺跡の南側にある米子市埋蔵文化財センターと合わせて管理運営しています。

- (8) 連絡先 電話・fax番号 0859-26-3784



米子市福市考古資料館外観

主な展示内容

■旧石器・縄文時代

諏訪西山ノ後遺跡 ナイフ形石器
目久美遺跡 縄文土器 石器 獣魚骨 糞石
陰田遺跡 縄文土器 石器 獣骨

■弥生時代

目久美遺跡 土笛 分銅形土製品
池ノ内遺跡 木製櫛 田船
大谷遺跡 絵画土器

■古墳時代

福市遺跡 土師器 甑形土器 鶏形土器
青木遺跡 弥生式土器 土師器 八禽鏡
石州府古墳群 須恵器 墨書土器 獣帯鏡

■奈良時代

陰田遺跡群 土馬 ヘラ文字土器
博労町遺跡 土師器 墨書土器 石帯
諏訪西山ノ後遺跡 和同開珎 鋤碓



資料館内の展示

福市遺跡の四季

福市史跡公園には、遺跡の丘に桜やツツジが植えられ桜やツツジの隠れた名所として知られ、開花の季節には多くの市民が訪れています。

ツツジの開花時期には地元などの団体が主催する「ツツジ祭り」行われて賑わいます。

公園の奥に池があり、6月はスイレンの花が咲いています。4月から6月は花の季節です。

土、日曜日には、コロナウイルス拡散の影響もあってか公園に家族づれが沢山遊びに来て、虫や池のメダカを獲ったりして過ごしています。



福市史跡公園の池のスイレン

発行者 米子市福市考古資料館（指定管理者 一財・米子市文化財団）

住所 〒686-0011 米子市福市461-20番地

電話・fax 0859-26-3784（同番号）

受付 受付員として、木下、松浦が交代で勤務しています。